

Web Caster FT-STC-Ba/g

ださい。

取扱説明書

このたびは、Web Caster FT-STC-Ba/gを ご利用いただきまして、まことにありが とうございます。

ご使用の前に、この「取扱説明書」を よくお読みのうえ、内容を理解して からお使いください。 お読みになったあとも、本商品のそば などいつも手もとに置いてお使いく



技術基準適合認証品

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本 商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。 その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本 文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めに なった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

▲警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示 しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が 傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害 のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商 品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招 く内容を示しています。
の お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示 しています。
(C) ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便 利な内容を示しています。

厳守事項

ID とパスワードの取り扱いについて

ユーザーID とパスワードはお客様の大切な個人情報です。入力は必ずお客様自 身で行ってください。

取扱説明書の内容について

機能追加などにより本書の内容は予告なく変更されることがあります。機能追 加や変更などに関するサポート情報につきましては、以下のホームページの更 新情報を定期的に閲覧していただくことを推奨します。

当社ホームページ:

[NTT 東日本] http://web116.jp/ced/

[NTT 西日本] http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

本商品は、「外国為替及び外国貿易法」が定める規制対象貨物に該当いたします。 本商品を日本国外に持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きを お取りください。

ご使用にあたって

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づく クラスB情報技術装置です。本商品は家庭環境で使用することを目的として いますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、 受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

ご使用の際は取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。 本商品(取扱説明書、ソフトウェアを含む)は日本国内向仕様であり、外 国の規格等には準拠しておりません。また海外で保守サービスおよび技術 サービスは行っておりません。国内で使用する場合でも、日本語環境によ るご利用のみのサービスとなっております。

This product is designed for only use in Japan and we are not offering maintenance service and technical service of this product in any foreign country. It works property in only Japanese Operating System.

本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、 通信などの機会を逸したために生じた損害や万一本商品に登録された情報 内容が消失してしまうことなどの純粋経済損失につきましては、当社は一 切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登 録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いし ます。

本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、 記載商品の使用を強制するものではありません。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がござ いましたら、当社のサービス取扱所へお申し付けください。

この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について 将来予告なしに変更することがあります。

本商品に搭載されているソフトウェア等の解析(逆コンパイル、逆アセン ブル、リバースエンジニアリング等)、コピー、転売、改造を行うことを禁 止します。

【廃棄(または譲渡、返却)される場合の留意事項】

本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内 のデータ流出などによる不測の損害を回避するために、本商品を廃棄(また は譲渡、返却)される際には、取扱説明書をご覧のうえ、本商品内に登録ま たは保持されたデータを消去くださいますようお願いいたします。 記載している画面はイメージを説明したものです。実際の画面と相違している場 合がありますのでご注意ください。また、機能向上のため画面は予告なく変更さ れる場合があります。

Microsoft[®]、Windows[®]、Windows Vista[®]は米国Microsoft[®] Corporationの米国およ びその他の国における商標または登録商標です。

Windows[®] 2000 は、Microsoft[®] Windows[®] 2000 professional operating system の 略です。

Windows[®] XP は、Microsoft[®] Windows[®] XP Home Edition operating system およ び Microsoft[®] Windows[®] XP Professional operating system の略です。

Windows Vista[®] は、Microsoft[®] Windows Vista[®] Home Basic operating system、 Microsoft[®] Windows Vista[®] Home Premium operating system、Microsoft[®] Windows Vista[®] Business operating system および Microsoft[®] Windows Vista[®] Ultimate operating system の各日本語版かつ 32 ビット(x86)版の略です。

Mac、Macintosh は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。 AOSS[™] は株式会社バッファローの商標です。

その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

付属品の CD-ROM は日本語 OS 以外の動作保証をしていません。

付属品のCD-ROMはソフトウェアのバックアップとして保有する場合に限り、複 製することができます。また、ソフトウェアについてのいかなる改変も禁止とし、 それに起因する障害については当社は一切の責任を負いません。

[®]マークおよび TM 表記については本文中に明記しません。



発煙した場合

万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使 用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐにパソ コンの電源を切り、接続コード類や本体の接続を取りはずし、煙 が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼 ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめくださ い。

異物が装置内部に入った場合

本商品の内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだ り、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、 すぐにパソコンの電源を切り、接続コード類や本体の接続を取り はずし、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。 そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

破損した場合

万一、落としたり、破損した場合は、すぐにパソコンの電源を切 り、接続コード類や本体の接続を取りはずし、当社のサービス取 扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電 の原因となることがあります。

禁止事項

本商品は家庭用の電子機器として設計されております。人命に直 接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム(幹 線通信機器や電算機システムなど)では使用しないでください。

分解・改造の禁止

本商品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因 になります。また本商品を分解・改造された場合は保障対象外と いたします。

ぬれた手での操作禁止

ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。 感電の原因となります。



異物を入れないための注意

本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな貴金属を置かないでください。こぼれたり、 中に入った場合、火災・感電の原因となります。

ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使 用しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあり ます。

航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、 本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与 え、事故の原因となります。

本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓 ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用したりしない でください。電子機器や心臓ペースメーカなどが誤動作するなど の原因となることがあります。

また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場 所では使用しないでください。

本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しない でください。

人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が 発生する恐れがあります。 ⚠ 注 意

設置場所

温度の高い場所への設置禁止

直射日光の当たるところや、温度の高いところ(40 ℃以上)、発 熱する装置のそばに置かないでください。内部の温度が上がり、 火災の原因となることがあります。

温度の低い場所への設置禁止

本商品を製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。

湿度の高い場所への設置禁止

風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところ(湿度 85%以上) では設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原 因となることがあります。

油飛びや湯気の当たる場所への設置禁止

調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多 い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあ ります。

温度変化の激しい場所(クーラーや暖房機のそばなど)に置かな いでください。本商品の内部に結露が発生し、火災・感電の原因 となります。

禁止事項

乗ることの禁止

本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭で はご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。

高い信頼性を要求される、幹線通信機器や電算機システムでは使 用しないでください。

社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。

stop お願い

근 자 요	24	87	12
設せ	自ち	あけ	Л

本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような所への 設置は避けてください。

- ほこりや振動が多い場所
- 気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
- ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁界を発生する装置が 近くにある場所
- 特定無線局や移動通信体のある屋内
- ・
 盗難防止装置など
 2.4 GHz 周波数帯域を利用している装置のある
 る
 を内
- 高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所

本商品を電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところ や電磁波が発生しているところに置かないでください。(電子レン ジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバー タエアコン、電磁調理器など)

- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります。(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。)
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。

本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。

無線 LAN アクセスポイントと無線 LAN 端末の距離が近すぎると データ通信でエラーが発生する場合があります。1m 以上離して お使いください。

本商品とコードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装 置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が切 れる場合があります。また、コードレス電話機の通話にノイズが 入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。この ような場合は、お互いを数メートル以上離してお使いください。



禁止事項

動作中に外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となりま す。動作中は、PC カードコネクタの接続部には絶対に触れない でください。

落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となる ことがあります。

日頃のお手入れ

ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本 商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいと きは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、 柔らかい布でからぶきしてください。

ただし、PC カードコネクタ部分は、よくしぼった場合でも、ぬ れた布では絶対にふかないでください。

長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず、本商品をパソ コンから抜いてください。

お手入れをするときは、安全のため必ず、本商品をパソコンから 抜いてください。

本商品に殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。変形や変色の原因となることがあります。

ご利用前の注意事項

無線 LAN に関する注意事項

無線 LAN 接続は、通信速度が ETHERNET ポートに接続した場合 と比べ遅くなることがあります。

無線 LAN の速度は、規格による速度を示すものであり、ご利用環 境や接続機器などにより実行速度は異なります。

最大 54 Mbps (規格値) や最大 11 Mbps (規格値) は、IEEE802.11 の無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度 (実効値) を示すものではありません。

無線 LAN の伝送距離や伝送速度は、周囲の環境条件(通信距離、 障害物・電子レンジなどの電波環境要素、使用するパソコンの性 能、ネットワークの使用状況など)により大きく変動します。

IEEE802.11aの屋外での使用は電波法により禁止されています。

その他のご注意

通信中にパソコンの電源が切れたり、本商品を取り外したりする と通信ができなくなったり、データが壊れたりします。重要なデー タは元データと照合してください。

電波に関するご注意

無線 LAN 機器の電波に関するご注意

本商品を IEEE802.11b、IEEE802.11g で利用時は、2.4GHz 帯域の電波を利 用しており、この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の ほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構 内無線局、および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など (以下、「他の無線局」と略す)が運用されています。

- 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを 確認してください。
- 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
- その他、電波干渉の事例が発生し、何かお困りのことが起きた場合には、 本書の裏表紙に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

本商品を IEEE802.11a で利用時は、5.2GHz 帯域の電波を使用しており、屋 外での使用は電波法により禁じられています。

本商品は、日本国内でのみ使用できます。

次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。

- ・強い磁界、静電気、電波障害が発生するところ(電子レンジ付近など)
- ・金属製の壁(金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの 壁も含む)の部屋
- ・異なる階の部屋どうし

本商品と同じ無線周波数帯の無線機器が、本商品の通信可能エリア に存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信 できない可能性があります。

本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになって いる近くで使用すると影響を与える場合があります。 本商品を 5.2GHz 帯で使用する場合、屋外で使用しないでください。 法令により 5.2GHz 無線機器を屋外で使用することは禁止されてい るため、屋外で使用する場合は、あらかじめ 5.2GHz 帯の電波を無 効にしてください。

IEEE802.11b/g			
IEEE802.11a			
52لر	W52	W53	W56

※電波法により、W52,W53は屋外使用禁止です。

W52:使用可能なチャンネルは、 36/40/44/48ch です。

- W53:使用可能なチャンネルは、 52/56/60/64ch です。
- W56:使用可能なチャンネルは、 100/104/108/112/116/120/
 - 124/128/132/136/140ch

です。

Web Caster W100 との接続において、W56 チャンネルでの接続は対応しておりません。

本商品は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項を行 うと法律で罰せられることがあります。

•本商品を分解/改造すること

本商品は、他社無線 LAN カードやパソコン内蔵の無線との動作を 保証するものではありません。

本商品は 2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装 置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。

本商品に表示した

2.4 DS/OF 4

は、次の内容を示します。

2.4	使用周波数帯域	2.4GHz 帯	
DS/OF	変調方式	DS-SS および OFDM 方式	
4	想定干涉距離	40m 以下	
	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ、移動体識別装 置の帯域を回避可能であること	

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用して パソコンなどと無線LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行う ため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利 点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など)を越えてす べての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場 合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはク レジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容 を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセス し、個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)、特定の人物にな りすまして通信し、不正な情報を流したり、傍受した通信内容を書 き換えて発信する(改ざん)、コンピュータウイルスなどを流しデー タやシステムを破壊する(破壊)などの行為をされてしまう可能性 があります。

本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの 問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無 線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用すること で、その問題が発生する可能性は少なくなります。

無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関す る設定が行われていない場合があります。

したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくする ためには、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントをご使用に なる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定を マニュアルにしたがって行ってください。

なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありえますので、ご理解のうえ、ご使用ください。

セキュリティの設定などについて、ご不明な点があれば、本書の裏 表紙に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセ キュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策を行わず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむを えない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社 はこれによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますの であらかじめご了承ください。

目次

1	はじめに	19
---	------	----

おもな特長	
動作環境	
パッケージ内容	21
各部の名称とはたらき	

インストールのながれ	23
ドライバと設定ユーティリティのインストール	24

3 無線親機との接続......31

無線親機との接続例	31
接続のながれ	33
AOSS を使って接続する場合	33
無線親機を検索して接続する場合	34
無線親機との接続	35
AOSS を使って接続する場合 (Windows Vista)	35
AOSS を使って接続する場合 (Windows XP/2000)	41
無線親機を検索して接続する場合(Windows Vista)	46
無線親機を検索して接続する場合(Windows XP/2000).	52
インターネットへの接続(接続確認)	55

4 設定ユーティリティの使いかた......61

設定ユーティリティとは	61
設定ユーティリティの使いかた(Windows Vista)	62
起動と終了のしかた	62
メイン画面	63
接続先の作成画面	64
無線親機の検索画面	65
追加するワイヤレスネットワークの情報画面	66
詳細設定画面(ステータス)	67
無線 LAN 診断画面	69
詳細設定画面(接続先一覧)	70
接続先情報の編集画面(無線設定の表示)	71
接続先情報の編集画面(ネットワーク設定)	72
接続先情報の編集画面(ブラウザ設定)	73
接続先情報の編集画面(プリンタ設定)	74
設定ユーティリティの使いかた(Windows XP/2000)	75
起動と終了のしかた	75
ステータス画面	77
検索画面	79
接続画面	80
プロファイル画面	81
プロファイル情報の設定画面(基本設定)	82
プロファイル情報の設定画面(ネットワーク)	84
プロファイル情報の設定画面(ブラウザ)	85
プロファイル情報の設定画面(プリンタ)	86
タスクトレイアイコンメニュー	87
オプションメニュー	88

5 本商品の取り外しとアンインストール..89

本商品の取り外し	89
パソコンの電源を OFF にした状態で取り外す場合	89
パソコンの電源を ON にしている状態で取り外す場合	89

アンインストール	92
ドライバのアンインストール	92
設定ユーティリティのアンインストール	95

6 困ったときは......99

インストールで困ったとき	
正常に通信できなくて困ったとき	
その他で困ったとき	

7 付録......103

アドホックモードで使用する	103
製品仕様	
用語集	110
保守サービスのご案内	113
設定内容一覧表	114
Windows Vista でご使用の場合	
Windows XP/2000 でご使用の場合	116



はじめに

おもな特長

本商品のおもな特長は次のとおりです。

IEEE802.11a/b/g 対応

伝送方式として、IEEE802.11a 5.2 ~ 5.6GHz OFDM 方式、IEEE802.11g 2.4GHz OFDM 方式、IEEE802.11b 2.4GHz DS-SS 方式を採用。IEEE802.11a や IEEE802.11g、 IEEE802.11b 規格に対応した無線機器との間でデータ通信ができます。

AOSS 機能

バッファロー社が開発した AOSS (AirStation One-Touch Secure System)機能を搭載。ワンタッチで無線機器同士の接続と暗号化を自動的に行うことができます。

セキュリティ機能

本商品は、以下のセキュリティ機能を搭載しています。

- AOSS
- WPA-PSK (TKIP/AES)
- WPA2-PSK (TKIP/AES)
- WEP (128/64bit)

ダイバーシティアンテナ

高性能のダイバーシティアンテナを使用しているため、安定した通信が可能で す。 第1章 はじめに



本商品の動作環境は次のとおりです。

対応パソコン

CardBus 対応の PC カードスロットおよび CD-ROM ドライブを持った DOS/V 機 (OADG 仕様)

- ※ デュアルプロセッサ搭載パソコン (物理的に 2 つの CPU を搭載したパソコン) には 対応しておりません。ただし、デュアルコア CPU 搭載パソコンには対応しています。
- ※ スタンバイ / 休止状態には対応しておりません。

対応 OS

Windows Vista (32bit)/XP (32bit)/2000

- ※ Windows Vista は、Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate に対応しています。
- ※ Windows XP は、Service Pack2 以降が必要です。
- ※ Windows 2000 は、Service Pack4 および Internet Explorer5.5 以降が必要です。

パッケージ内容

パッケージには、次のものが梱包されています。万が一、不足しているものがあり ましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



第1章 はじめに





各部の名称とはたらき



インストールのながれ インストール

インストールのながれ

本商品を使用するためには、付属のソフトウェアをインストールする必要があり ます。以下のながれにそって、インストールを行ってください。



第2章 インストール

ドライバと設定ユーティリティのインストール

本商品のドライバと設定ユーティリティのインストールは以下の手順で行います。

の)))) お知らせ

- インストールは、管理者権限のあるユーザ(Administrator など)で行ってく ださい。それ以外のユーザで行うと、正常にインストールできない場合があり ます。
- ・起動中のソフトがある場合は、ソフトを終了してからインストールを行って ください。また、ウイルス対策ソフトなどのセキュリティソフトがインストー ルされている場合は、必ずセキュリティソフトを終了してからインストールを 行ってください。
- ・他社製無線接続ソフトがインストールされている場合は、事前にアンインス トールしてください。
- 本商品は、画面に取り付けの指示が表示されてから、取り付けてください。
 先に取り付けると、「新しいハードウェア」画面が表示されます。その場合は、
 [キャンセル]をクリックして、本商品を取り外してください。
- 1 パソコンを起動します。
- 2 本商品に付属の CD-ROM をパソコンにセットします。しばらく すると、メイン画面が表示されます。



- Windows Vista をお使いの場合、「自動再生」画面が表示されることが あります。その場合は、「AirNavi.exe の実行」をクリックしてください。また、インストール中に「続行するにはあなたの許可が必要です」 という画面が表示された場合は、「続行」をクリックしてください。
- ・メイン画面が表示されない場合は、マイコンピュータ(またはコン ピューター)で CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックし、 [AirNavi.exe] をダブルクリックしてください。

3 「かんたんスタート」をクリックします。



4 「ソフトウェア使用許諾契約書」画面が表示されたら、内容を確認し、同意する場合は[同意]をクリックします。

🔟 ソフトウェア使用許諾	×
使用許諾	
, ソフトウェア使用許諾契約書	
本契約は、WebCasturFirSTC-Ba/eの設定をする目的で、ユーザーであるお客様にソフトウェアの使用 空泊者するための条件を記載したものです。 以上に記載がる条件に回慮の上、ポンプトウェアをご利用ください。	1
第一条(個約1歳の定義) 115時にはる、夏日本電信電話株式会社たどび西日本電信電話株式会社を宣うものとします。 2.1本ジアトウェアには、当社が提供する19月10-POM1(オブジェクトフログラム、格容部件及び本契 約1者会名で、2015年2月の上です。この、ローズの日本のようなアローズの日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	
3. コーリージョンは、Weblaster Inside Bargermの入れよりと目的の各体化、ホンノアウェアを取用する 古客様を記述言うためとします。 4. 「本契約」とは、「専用GD-ROM」ソフトウェア使用許諾契約のことを言うものとします。	
「同葉仏」 相否(①)	

ウンボイント インストールを行うには、ソフトウェア使用許諾契約に同意する必要が あります。 第2章 インストール

5 [インストール開始] をクリックします。

以下のソフトを 「インストール開始」をクリック	インストールします。 Pし、画面に従って操作してください。
インストールするソフトの一覧:	
 ※ドライバ インストール 前定ユーティリティ インストール 	んます んます
	_
(戻る) インストール開始	Ver X.XX

6 Windows Vistaをお使いの場合、「このデバイスソフトウェアをイ ンストールしますか?」という画面が表示されることがありま す。その場合は、「常に信頼する」にチェックマークをつけて、 [インストール]をクリックします。

➡ Windows セキュリティ	
このデバイス ソフトウェアをインストールしますか?	
名前: NTTEAST・NTTWEST ネットワーク アダブタ 発行元: NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE XXXX CORP	
✓ "NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE XXXX CORP"からのソフトウェアを常に信頼する(A)	(インストール(I))インストールしない(D)
信頼する発行元からのドライバ ソフトウェアのみをインストールしてください。 安全に イ	(ンストールできるデバイス ソフトウェアを判断する方法
(の) ワンポイント	

上記の画面が表示されない場合、そのまま次の手順へ進んでください。

7 「無線子機を取り付けてください」と表示されたら、本商品をパソ コンの CardBus スロットに差し込みます。



8 ドライバがインストールされますので、しばらくそのまま待ちます。

無線LANドライバインストーラ	×
ドライバのインストール中です。 インストール中の効果はWeb Caster FT-STC-Ba/e しばらくお待ちくとさい。	
< #2(P) - 3/2(0) - #9/97	



第2章 インストール

9 「インストールが完了しました」と表示されたら、[完了]をクリックします。





10 続いて「設定ユーティリティのインストールを開始します」と 表示されたら、[次へ]をクリックします。



ドライバと設定ユーティリティのインストール

11 設定ユーティリティのインストール先を確認し、[次へ]をクリックします。





12 「設定ユーティリティのインストールが完了しました」と表示さ れたら、[OK] をクリックします。



第2章 インストール **13** [次へ] をクリックします。



14 [完了] をクリックします。

インストールが完	了しました
コストロックストージビオアであ 地域国際化クシストを増加しるださい。 米油中でユーンなった場合は、マニュアルも二端記 の上、もシーダイクストールじてでたい。 完 3	
	Ver X.XX



- この後、画面に表示される「初期設定」画面は、無線親機に接続する ときに使用しますので、閉じないでください。
- Windows Vista をお使いの場合は、「初期設定」画面が表示されませんので、P35 または P46 を参照して設定を続けてください。

以上でドライバと設定ユーティリティのインストールは完了です。 続いて3章「無線親機との接続」を参照して、無線親機との接続を行ってください。





無線親機との接続

無線親機との接続例

本商品を取り付けたパソコンと無線親機との接続は、以下の2通りの方法があり ます。

AOSSを使って接続する場合



接続先の無線親機がAOSSに対応している場合は、 無線親機のAOSSボタンと、ユーティリティのAOSSボタンを 押して接続します。

第3章 無線親機との接続

無線親機を検索して接続する場合



接続先の無線親機がAOSSに対応していない場合は、 本商品を取り付けたパソコンから無線親機を検索し、 無線親機に設定されている暗号化キーを使って接続します。

接続のながれ

AOSS を使って接続する場合

AOSS を使って接続する場合は、以下のながれに沿って設定を行ってください。



第3章 無線親機との接続

無線親機を検索して接続する場合

無線親機を検索して接続する場合は、以下のながれに沿って設定を行ってくださ い。





AOSS を使って接続する場合 (Windows Vista)

Windows Vista パソコンで AOSS を使って無線親機に接続する場合は、以下の手順 に従ってください。

1 タスクトレイの設定ユーティリティアイコン 2 をクリックして、「接続先の作成」をクリックします。



- 2
- 「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示 されたら、[続行] をクリックします。



第3章 無線親機との接続

3 画面に表示されているAOSSボタン

をクリックします。

(())

1 無縁接続先の作成			<u>=×=</u>
無線親機に無線接続す	る設定をおこないます		
使用する無線子機	Web Caster FT-STC-Ba/	g Wireless LAN Ada	pter 🔹
設定の方法を選択して	ください。		
自動セキュリティ設定	EAOSS (推奨)		
自動的にセキュリティ (無線親機がAOSS)	ィをかけて、接続します。 対応している必要がありま	इ.)	((())) Aoss"
手動設定			
無線鏡機のネットワ- セキュリティ(暗号)1	ーク名(SSID)を検索/入力に 戦略を手動で入力して接続し	, इ.ज. (p
	世議提続先の作成 気候現在に気候接続す。 代用する気縁子後 認定の方法を選択して、 目動ではキュリティ 気感のたたキュリティ 気感なのにたキュリティ 気感なの 見動のたたキュリティ 気険なの 見参加 たちキュリティ 気険なの した ちょり アー なの たちまり アー にの のの アー たちまり アー に 市 のの たちまり アー に のの のの アー に のの のの アー に のの のの のの のの のの アー のの のの	2) 割壊時代売かれば 5) 割壊時代売かれば、 5) 回転時代売かれば、 6) 同じ、 6) 同じ、 6) 同じ、 6) 回転時代ロングにない、 5) 回転日、 6) 回転日、 6) 回転日、 7) 日本の	

4

「自動セキュリティ設定中の無線親機を探しています」と表示さ れたら、無線親機の AOSS ボタンをランプが 2 回点滅するまで押 し続けます。ランプが点滅したら、ボタンから手を放します。




AOSS対応無線親機



9	1 無線接続先の作成	
	AOSSでセキュリティを設定します	
	AOSSモードの無線親親が見つかりました。	
	 ✓ AOSSの準備をしています ✓ AOSSを取扱します ◆ 加線相後と進低時後 ・ セキュリッチ 必須を見及しています 	
	(())) A055 ⁻	
	キャンセ	

6 「新しいセキュリティ設定で接続します」と表示されますので、 接続が完了するまで待ちます。



7 「AOSS で接続が完了しました」と表示されたら、接続先の名前を 確認し、【保存して閉じる】をクリックします。

 ・ ・ ・	
AOSSで接続が完了しました	
AOSSでセキュリティを設定し、正常に接続できました。	
セキュリティ情報を保存します。 この接続先に名前をつけてください(目宅、会社、など):	
次回からは接続先を一覧から選択して、かんたんに接続できます。 わかりやすい名前で保存すると便利です。	
セキュリティ設定内容の詳細を表示する(上級者向け)_	
(病谷して際じる(な)) キャンセル	
(の) ワンポイント	
接続先名は、任意の名称を設定することができます。	

「無線接続先の作成が完了しました」と表示されたら、[閉じる]を クリックします。



9

8

「ネットワークの場所の設定」という画面が表示された場合は、 ご利用の環境にあった場所をクリックしてください。 (ここでは例として、「家庭」をクリックします)

9	🛓 ネット	フークの場所の設定	0	
	XXXXXXXXX 正しいネッ	XXXXXXX ネットワークの場所を選択します トワーク設定が場所に対して目動的に運用されます。		
		寒証 家証や恐昧の場所にいる場合に重択します。目分のコンピュータは探索可能 で、他のコンピュータやデバイスを参照できます。		
		職場 職場や問題の場所にいる場合に選択します。目分のコンピュータは探索可能 で、他のコンピュータやデバイスを参照できます。		
	#	公共の場所 空意、コーヒーショップ、その他の必共の場所にいる場合か、インターネッ トに直接接触している場合に重択します。他のコンピュータやデバイスを採 することは知覚されます。	•	
	ネットワー 選択につい	クの名前、場所の理想、アイコンをカスタマイズします ての説明を表示します		
			キャンセル	

10 「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックします。



11 「ネットワーク設定が正しく設定されました」と表示されたら、 [閉じる]をクリックします。



以上で無線親機との接続は完了です。

続いて「インターネットへの接続(接続確認)」(P55) を参照して、インターネット に接続できるか確認してください。

AOSS を使って接続する場合 (Windows XP/2000)

Windows XP/2000 パソコンで AOSS を使って無線親機に接続する場合は、以下の 手順に従ってください。

れているAOS	Sボタン	((1))) Aoss'	をクリックします
て、撮視します。 ていらむ裏が初ります。) 20)を戦者(入力)., たな入りてな続います。	((())) Aoss"		
	れているAOS て、時間ます。 ならよ数が感じます。)	れているAOSSボタン て、時税ます。 ならよ男がのはます。) (())) AOSS [*] AOSS [*]	れているAOSSボタン () 後のます。 () 60(第1)のはす。) () 60(第1)のはす。) () 60(第1)のはす。)

お知らせ この画面が表示されていない場合は、タスクトレイの ?! アイコンを 右クリック → 「プロファイルを表示する」をクリックの順にクリック し、手順2へ進んでください。



2



3

「自動セキュリティ設定中の無線親機を探しています」と表示さ れたら、無線親機の AOSS ボタンをランプが2回点滅するまで押 し続けます。ランプが点滅したら、ボタンから手を放します。



AOSS対応無線親機



上記の画面は、Windows XP の場合です。Windows 2000 では、これ以降 の画面が異なりますが、操作のながれは Windows XP と同じです。 自動的に無線親機が検出され、接続されます。

無線接続先の作成			
AOSSでセキュリティを設定します	8		
AOSSモードの無線機械が見つかりました。			
✓ AOSSの準備をしています			
✓ AOSSを開始します			
第4年現在と通信開始			
 セキュリティ酸定を交換しています 			
(展る(図) 次へ(W)> (第44)	セル		



Windows 2000 では画面が異なります。

「新しいセキュリティ設定で接続します」と表示されますので、 接続が完了するまで待ちます。



•••••	お知らせ
Windo	ws 2000 では画面が異なります。

4

6 「AOSS で接続が完了しました」と表示されたら、接続先の名前を 確認し、[完了]をクリックします。





- ・Windows XPの場合は、接続先名に任意の名称を設定することができます。
- ・Windows 2000 の場合は、この画面は表示されません。

7 「セキュリティの設定は成功しました」と表示されたら、[×]を クリックして画面を閉じます。



以上で無線親機との接続は完了です。

続いて「インターネットへの接続(接続確認)」(P55)を参照して、インターネット に接続できるか確認してください。

無線親機を検索して接続する場合 (Windows Vista)

Windows Vista パソコンで無線親機を検索して接続する場合は、以下の手順に従っ てください。

タスクトレイの設定ユーティリティアイコン 2 をクリックして、「接続先の作成」をクリックします。



2

「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示 されたら、[続行]をクリックします。



3 画面に表示されている手動設定ボタン シー をクリックします。

無線親機に無線接続す	5股定をおこないます	
使用する無線子機	Web Caster FT-STC-Ba/g Wireless LAN A	kdapter 👻
設定の方法を選択して	ください。	
目動セキュリティ設プ	AOSS (推奨)	
自動的にセキュリティ	くをかけて、接続します。	(1. 0 .))
(無線鏡機がAOSS(対応している必要があります。)	AOSS
手動設定		
無線親機のネットワ・ セキュリティ(暗号)1	ーク名(SSID)を検索/入力し、 戦略を手動で入力して接続します。	P

4 接続先の無線親機の SSID を選択し、[次へ] をクリックします。



ワンポイント 接続先の無線親機の SSID が表示されない場合は、[再検索] をクリックしてく ださい。それでも表示されない場合は、本商品を無線親機に近づけてください。

5 無線親機に設定されているセキュリティの種類、暗号化の種類、 暗号化キーを入力し、[接続]をクリックします。

G	1 無線接続先の作成			
	ネットワーク セキュリティ キーまたはパスフレーズを入力してください			
(ネットワークの種類(工)	インフラストラクチャモード (親機に接続する) *		
	ネットワーク名 (SSID) (<u>E</u>)	000000000000000000000000000000000000000		
	セキュリティの種類(<u>S</u>)	WPA-パーソナル (WPA-PSK)		
	暗号化の種類(<u>R</u>)	AES		
	セキュリティ キーまたは パス フレーズ(<u>C</u>)	x0000000000000000000000000000000000000		
		☑ 入力した文字を表示する(<u>D</u>)		
	ネットワークがブロードキャ. (ANY接続拒否の無線親親に 警告:道訳すると、このコン	ストをおこなっていない場合でも想読する(Q) 撮読する) ・ビュータのプライバシーが危険にさらされる可能性があります。		
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		

6 接続が完了するまで待ちます。



「正常に接続しました」と表示されたら、接続先の名前を確認し、 [保存して閉じる]をクリックします。



7



8 「無線接続先の作成が完了しました」と表示されたら、[閉じる]を クリックします。



9 「ネットワークの場所の設定」という画面が表示された場合は、 ご利用の環境にあった場所をクリックしてください。(ここでは 例として、「家庭」をクリックします)



10「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックします。



11 「ネットワーク設定が正しく設定されました」と表示されたら、 [閉じる]をクリックします。



以上で無線親機との接続は完了です。

続いて「インターネットへの接続(接続確認)」(P55)を参照して、インターネット に接続できるか確認してください。

無線親機を検索して接続する場合 (Windows XP/2000)

Windows XP/2000 パソコンで無線親機を検索して接続する場合は、以下の手順に 従ってください。



2 接続先の無線親機の SSID を選択し、[接続] をクリックします。





接続先の無線親機の SSID が表示されない場合は、[再検索] をクリックしてく ださい。それでも表示されない場合は、本商品を無線親機に近づけてください。

3 無線親機に設定されている暗号化方式を選択し、暗号化キーを 入力して、[接続]をクリックします。

接続	
接続	~n.7 🕜
	>000000000000000000000000000000000000
(暗号化方式(E) WPA-PSK AES 8-63文字 💌 🕽
暗号+-(K) ○ 1 xxxx	
C 3	
6 4	
	▼ ブロファイルに登録する(P)
(接続キャンセル

4 画面に「認証完了」または「接続」と表示されたら、接続は完了です。



以上で無線親機との接続は完了です。

続いて「インターネットへの接続(接続確認)」(P55)を参照して、インターネット に接続できるか確認してください。

インターネットへの接続(接続確認)

本商品とパソコンとの接続が完了したら、以下の手順でインターネットに接続で きるか確認してください。

1 Internet Explorer を起動します。



- ・Windows Vista/XP をお使いの場合は、[スタート] ー [すべてのプロ グラム] ー [Internet Explorer] の順にクリックします。
- ・Windows 2000 をお使いの場合は、[スタート]-[プログラム]-[Internet Explorer]の順にクリックします。

2 アドレス欄に「http://www.ntt-east.co.jp/」(NTT 東日本の場合)、 または「http://www.ntt-west.co.jp/」(NTT 西日本の場合)と入力 して [Enter] キーを押します。

€空白のペ	-9 - Windows Internet Explorer
	len http://www.ntt-east.co.jp/
🚖 🕸 🔏	9空白のページ



3

ユーザー名とパスワードの設定画面が表示されたら、ユーザー名 に「root」(小文字)、パスワードを空欄にして [OK] をクリック します。

192.168.1.1 へ接続	? 🛛
	G PA
Web Caster W100 のサ 必要です。 警告: このサーバーは、ユ することを要求しています	ーバー 1921681.1 にはユーザー名とパスワードが ーザー名とパスワードを安全ではない方法で送信 (安全な接続を使わない基本的な認証)。
ユーザー名(<u>U)</u> : パスワード(<u>P</u>):	root //(2/ワードを記作する/(R)



4 以下の画面が表示されたら、画面が切り替わるまでしばらく待ちます。

Web Coster W100	мтт 🕐
TOP	
インターネット接続の再設定を行う WAN回線判別中	
≫ 現在、WAN回線の自動範疇地を行っています。しばらくお待ちください。	
※ 画面が変わらない場合はここをクリックしてください。	
Copyright © 2008 NTT EAST-NTT WEST	

5

プロバイダの資料(プロバイダ登録通知書など)にしたがって、 各項目を入力し、[進む] をクリックします。

ん、ういはない声が	わ たなみ
線およびプロバイダ情報の	設定(フレッツ)
フレッツ回線の接続設定を入	カしてください
回線の設定	 8フレッツ/フレッツ ADSL フレッツ 光ネクスト
接続先ユーザ名	XXXXXXXXXXXXX @ XXXXXXXXX
接続先バスワード	●●●●●●●●● ●●●●●●●●●● ●●●●●●●●●● ← (確認のため同じパスワードを入力)
DNS(ネーム)サーバアドレス ※プロバイダよ9着定がある頃台のお	プライマU: xxxx xxx xxx xxx xxx xxx xxx xxx xxx
フレッツ・スクウェア接続 ※コレッツ国業をお使いの場合のお	使用しない V
フレッツ以外でPPPoE接続設定	100円のない MIT第日本 かうしてください。

6

本商品が接続設定を確認しますので、画面が切り替わるまで しばらく待ちます。

Web Caster W100	мтт 🔿
TOP [インターネット@スタート	
イノターネット技装の再設定を行う 技装電波 ケーブル 0K アーブル 0K 確認中です	
戻る	

7 「接続成功です」という画面が表示されたら、[閉じる]をクリックします。

୭
ったがってくださ

- 8 再度、Internet Explorer を起動します。
- 9 アドレス欄に「http://www.ntt-east.co.jp/」(NTT 東日本の場合)、 または「http://www.ntt-west.co.jp/」(NTT 西日本の場合)と入力 して [Enter] キーを押します。



インターネットへの接続(接続確認)

10 当社のホームページが表示されることを確認します。

以上で接続は完了です。

第3章 無線親機との接続 MEMO





本商品に付属の設定ユーティリティは、ネットワーク上の無線親機に接続した り、無線親機と各パソコンの接続を確認したりするソフトウェアです。 ここでは設定ユーティリティの使いかたについて説明します。



あ知らせ

Windows 2000 をお使いの場合は、パソコンに Service Pack4 および Internet Explorer5.5 以降がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、Windows Update より最新版の Internet Explorer をインストールしてください。

設定ユーティリティの使いかた(Windows Vista)

起動と終了のしかた

■起動方法

[スタート] - [(すべての) プログラム] - [NTT] - [設定ユーティリティ] の順にクリックすると、設定ユーティリティが起動します。

■終了方法

タスクトレイの設定ユーティリティのアイコンを右クリックして、[終了]を クリックすると、設定ユーティリティが終了します。



アイコンは、接続状態によって以下のように変化します。



:無線親機経由で通信中



: 無線親機に未接続(接続先なし)、または本商品が取り付けられてい ない 設定ユーティリティの使いかた(Windows Vista)

メイン画面

メイン画面には、現在の接続状態が表示されます。この画面では以下の操作を 行うことができます。



接続先	現在の接続先が表示されます。 接続先が複数ある場合は、接続先を切り替えること もできます。
接続速度	現在の接続速度が表示されます。
電波状態	現在の通信で使用している電波状態が表示されます。
接続先の作成	クリックすると、接続先の作成画面 (P64) が表示さ れます。
詳細設定を表示する	クリックすると、詳細設定画面(ステータス) (P67) が表示されます。

^{第4章} 設定ユーティリティの使いかた **接続先の作成画面**

無線親機に接続する設定を行う画面です。

無線親機に自動的に接続する方法(自動セキュリティ設定)と無線親機を検索し て接続する方法(手動設定)の2つの方法があります。

0	10 無線接続先の作成		
	無線鏡機に無線接続す	る設定をおこないます	
	使用する無線子機	Web Caster FT-STC-Ba/g Wireless LAN A	dapter 🔹
	設定の方法を選択して	ください。	
	自動セキュリティ設プ	E AOSS (推奨)	
	自動的にセキュリテ・	ィをかけて、接続します。	((1)))
	(無線鏡機がAOSS)	対応している必要があります。)	AOSS
	手動設定		
	無線鏡機のネットワー セキュリティ(暗号)1	ーク名(SSID)を検索/入力し、 観を手動で入力して接続します。	P

自動セキュリティ設定 (AOSS)	AOSSに対応した無線親機に対して、自動セキュリ ティ設定をおこないます。 画面にしたがって操作をすれば、無線の接続設定お よびセキュリティ設定をかんたんに行うことができ ます。
手動設定	無線親機を検索し、SSID や暗号化キーを手動で入 力して接続を行います。 無線親機に接続するには、あらかじめ、無線親機の SSID と暗号化キーを知っておく必要があります。 このボタンをクリックすると、無線親機の検索画面 (P65) が表示されます。

無線親機の検索画面

近くにある無線親機を検索して情報を表示し、接続を行う画面です。 この画面では操作をすることができます。

0	1 無線接続先の作成						
	接続先のネットワークを選択してください						
	ネットワーク名(SSID)	セキュ	リティ	-	チャンネル	强度	*
		8	有劝	ЯЪ	10ch	đ	1
	x0000000000000000000000000000000000000	8	有効	đ	36ch	al	
	20000X	8	有効	ЗÞ	1,6ch	đ	
	X0000000000000000000000000000000000000	8	有効	Яb	3ch	al	
	200000000000	8	有効	B	44ch	al	
	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	8	有効	Яb	13ch	đ	-
	ネットワーク名 (SSID) を手動で入力します					再検索	
						次へ(N)

無線親機の SSID が表示されます。
無線親機にセキュリティ設定が行われているかどう かが表示されます。
無線親機の無線チャンネルが表示されます。
無線親機の電波強度が表示されます。
SSID を手動で入力して接続する場合は、ここをク リックします。
クリックすると、再度無線親機を検索します。
クリックすると、追加するワイヤレスネットワーク の情報画面 (P66)が表示されます。

第4章 設定ユーティリティの使いかた **追加するワイヤレスネットワークの情報画面**

無線親機に接続するときの画面です。

無線親機に設定されているセキュリティの種類(暗号化方式)を選択し、暗号化 キーを入力して[接続]をクリックすると、無線親機に接続することができます。

0	11 無線接続先の作成		
	追加するワイヤレス ネットワーク	の情報を入力します	
	ネットワークの種類(工)	インフラストラクチャモード (戦機に接続する)	•
	ネットワーク名(SSID)(E)	[ここに接続先のSSIDを入力してください]	
	セキュリティの種類(5)	認証なし(オープン システム)	•
	暗号化の種類(B)	暗号化なし	¥
	セキュリティ キーまたは パス フレーズ(<u>C</u>)	[キーを入力する必要はありません] ② 入力した文字を表示する(<u>D</u>)	
	ネットワークがブロードキャ、 (ANY接続拒否の無線網線に 警告: 選択すると、このコン	ストをおこなっていない場合でも接続する(Q) 接続する) ピュータのプライバシーが危険にさらされる可能性があります。	
		- 播機(N)	

ネットワークの種類	通信の方式が表示されます。
ネットワーク名(SSID)	接続先の SSID を入力します。
セキュリティの種類	接続する無線親機に対応した暗号化方式を選択しま す。
暗号化の種類	接続する無線親機に対応した暗号化の種類を選択し ます。
セキュリティキーまたは パスフレーズ	接続する無線親機に設定されている暗号化キーを入 力します。
ネットワークがプロード キャストをおこなってい ない場合でも接続する (ANY 接続拒否の無線親 機に接続する)	接続先の無線親機の ANY 接続設定が「許可しない」 設定になっている場合、このチェックを有効にしま す。

設定ユーティリティの使いかた(Windows Vista)

詳細設定画面(ステータス)

ステータス画面には、現在の接続状態の詳細が表示されます。 この画面では以下の内容を確認することができます。



•

アダプタ	現在使用している無線子機が表示されます。
無線 LAN 診断を起動	クリックすると、無線 LAN 診断画面 (P69) が表示 されます。
接続先	現在の接続プロファイル名が表示されます。
ステータス	現在の通信状態が表示されます。
ネットワークモード	現在のネットワークモードが表示されます。
通信速度	現在の通信速度が表示されます。
SSID	現在の接続先の SSID が表示されます。
チャンネル	現在の無線チャンネルが表示されます。
セキュリティ	現在、セキュリティが有効になっているかどうかが 表示されます。

- 第4章 設定ユーティリティの使いかた
- セキュリティの種類 現在使用しているセキュリティの種類が表示されます。

暗号化の種類現在使用している暗号化の種類が表示されます。

- 電波状態 現在の通信で使用している電波の状態が表示されま す。
- IP アドレス 現在使用している無線子機に割り当てられた IP ア ドレスが表示されます。
- サブネットマスク 現在使用している無線子機に割り当てられたサブ ネットマスクが表示されます。
- デフォルトゲートウェイ 接続先のデフォルトゲートウェイのアドレスが表示 されます。
- プライマリ DNS 接続先のプライマリ DNS のアドレスが表示されま す。
- セカンダリ DNS 接続先のセカンダリ DNS のアドレスが表示されます。

設定ユーティリティの使いかた(Windows Vista)

無線 LAN 診断画面

無線 LAN 診断画面では、電波強度や信号品質について確認することができます。



接続状態	電波強度 (dBm)、リンクレート (Mbps)、信号品 質 (%)を、1分間について時系列表示します。 ただし、以下のような制限事項があります。 ・お使いの無線子機の仕様によっては、表示で きない項目があります。 ・電波強度や信号品質表示内容が、無線子機ご とに異なる場合があります。 このため、異なる無線子機を比較することに使うこ とは適していません。単一の無線子機での、時系列 的な無線状況の確認としてお使いください。
チャンネル別使用状況	11b/11g は、2.4GHz 帯と表示された 1ch から 14ch までのチャンネルで使用状況を表示します。 11a は、J52/W52 と W53、W56 のチャンネルに使 用状況を表示します。 色で無線親機の電波の強さを 表します。赤色に近づくほど電波の強い無線親機を 表し、青色に近づくほど電波の弱い無線親機を表し ます。 ※ Web Caster W100 との接続において、W56 チャンネルでの接続は対応しておりません。

第4章 設定ユーティリティの使いかた **詳細設定画面(接続先一覧)**

接続先情報を新規作成したり、接続先情報の編集を行う画面です。 この画面では操作をすることができます。



接続先の作成	接続先を新規追加します。 ボタンをクリックすると、接続先の作成画面 (P64) が表示されます。
編集	選択した接続先情報を編集します。 クリックすると、接続先情報の編集画面(P71)が 表示されます。
削除	選択した接続先を削除します。
ጘ	選択した接続先の優先順位を下げます。
F	選択した接続先の優先順位を上げます。

設定ユーティリティの使いかた(Windows Vista) 接続先情報の編集画面(無線設定の表示)

現在の無線設定内容を確認することができます。

XXXXXXXXXXXGの拡張プロパティ	
「無線設定の表示」 ネットワーク設定 ク	ラウザ設定 プリンタ設定
接続先	x000000000000G
SSID	X000000000000
セキュリティの種類	オープン認証
暗号化の種類	なし
	ワイヤレス設定を編集します

接続先	現在の接続先名が表示されます。
SSID	現在の接続先の SSID が表示されます。
セキュリティの種類	現在の接続で使用しているセキュリティの種類が表 示されます。
暗号化の種類	現在の接続で使用している暗号化の種類が表示され ます。
ワイヤレス設定を編集し ます	クリックすると、ワイヤレス設定を編集することが できます。

^{第4章}設定ユーティリティの使いかた 接続先情報の編集画面(ネットワーク設定)

無線親機へ接続したときに本商品に割り当てる IP アドレスやサブネットマスク などを設定する画面です。

この画面では以下の情報を登録することができます。



接続時に構成を変更しな	現在の TCP/IP ネットワーク設定をそのまま使用す
い	る場合に選択します。
次の構成を使用する	無線親機への接続時に、TCP/IP ネットワーク設定 を変更する場合に選択します。 IP アドレスやサブネットマスク、デフォルトゲート ウェイ、DNS サーバのアドレスを設定します。
_{設定ユーティリティの使いかた}(Windows Vista) 接続先情報の編集画面(ブラウザ設定)

無線親機へ接続したときに使用するブラウザの設定を行う画面です。 この画面では以下の情報を登録することができます。

無線設定の表示 ネットワーク設定 ブジウザ酸定 プリンク設定	
 接続時に構成を変更しない 	
◎ 次の構成を使用する	
ホームページ 撮数のホーム ページのタブを作成するには、それぞれのアドレスを行 で分けて入力してください(<u>B</u>)	
http://go.microsoft.com/fwlink/7LinkId=69157	
プロキシサーバ	
□ プロキシサーバを使用する(∑)	
アドレス ポート 詳細設定(<u>C</u>)	
ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない(B)	

接続時に構成を変更しな	現在のブラウザ(Internet Explorer)設定をそのま
い	ま使用する場合に選択します。
次の構成を使用する	無線親機への接続時に、ブラウザ設定を変更する場 合に選択します。 ホームページアドレス、プロキシサーバの使用、プ ロキシサーバのアドレスやポートについて設定しま す。

^{第4章}設定ユーティリティの使いかた 接続先情報の編集画面(プリンタ設定)

無線親機へ接続したときに使用するプリンタの設定を行う画面です。 この画面では以下の情報を登録することができます。

XXXXXXXXXXGの拡張プロパティ	
無線設定の表示 ネットワーク設定 ブラウザ設定	リン列設定
 接続時に構成を変更しない 	
◎ 次の構成を使用する	
この接続先で使用するプリンタ(P)	
Manager & VCC Descent Mathem	
Microsoft XPS Document Writer	Ψ.
	CK キャンセル

接続時に構成を変更しな い	現在のプリンタ設定をそのまま使用する場合に選択 します。
次の構成を使用する	無線親機への接続時に、プリンタ設定を変更する場 合に選択します。 この接続で使用するプリンタを選択します。

設定ユーティリティの使いかた(Windows XP/2000)

設定ユーティリティの使いかた(Windows XP/2000)

起動と終了のしかた

■起動方法

[スタート] - [(すべての) プログラム] - [NTT] - [FT-STC-Bag 設定ユー ティリティ]の順にクリックすると、設定ユーティリティが起動します。

■終了方法

タスクトレイの設定ユーティリティのアイコン(下記参照)を右クリックして、 [終了]をクリックすると、設定ユーティリティが終了します。



アイコンは、接続状態によって以下のように変化します。

l 👗 無線親機経由で通信中(TKIP/AES で暗号化済み) hΥ :無線親機経由で通信中(WEPで暗号化済み、または暗号未設定)

第4章 設定ユーティリティの使いかた



設定ユーティリティの使いかた(Windows XP/2000)

ステータス画面

ステータス画面には、現在の接続状態が表示されます。 この画面では以下の項目を確認することができます。

	M 27-92	Q 検 索 現在の接続状態を表示しま	E プロファイル す。	Ć
	((1)) XXXXXXXX	XXX-AOSS-A		
4.かけシーングダダ気 We Cave FT-0T0-Bu(4.かけシーンがく 4.かけシーンがく 4.のけシーンがく 5.かけシーンがし 5.かけシーンがし 5.かけシーン 5.かけ 5.かけシーン 5.かけ 5.かけシーン 5.かけ 5.か 5.か 5.か 5.か 5.か 5.か 5.か 5.か	ADSS SSID:00000000		認証完了	()
すか(アー25)イジ 前は意思 3000tps サインボル 30 サインボル サインボル 30 サインボル 10010811 10010811 MOTPLス 2000000000 下 [®] 電火(14)ス	ネットワークアダプタ名	Web Caster FT-STC-Ba/g		-
(新道義) 60.0000 (ディンネル) セキュリディ 有効です SAFA-53 AES) アプドレス 102108112 MACFFLス 30000000000X 変換時間 000002	ネットワークタイプ	インフラストラクチャモード		
チャンネル 30 チャンネル ビヤムリティ オ物です MAA-FSA AES) アクドレス 10216112 MAC7Fレス X00000000000 活動時間 000052	通信速度	54.0Mbps		
性地-40万-7 物がてすがPA-PSA AES) Pアドレス 1921(8112) MACアドレス 2000000000000 産活動時間 000052 下 [®] 後ま使行経済	チャンネル	36 チャンネル		
PアFUス 1921後112 MACアFUス 2000000000000000000000000000000000000	セキュリティ	有効です(MPA-PSK AES)		
MACTFL/ス 200000000000 経過時間 000052	IP7ドレス	192.168.11.2		
経過時期 000052 (平型電波気信張度 ■ ■ ■ ■ ■	MACTFUR	300000000000000000000000000000000000000		
	経過時間	00:00:52		
	T T T T T T T T T T T T T T T T T T T			

プロファイル名 現在の接続プロファイル名が表示されます。

SSID 現在の接続先の SSID が表示されます。

ネットワークアダプタ名 現在使用している無線子機の名称が表示されます。

ネットワークタイプ 現在の接続タイプが表示されます。

通信速度 現在の通信速度が表示されます。

チャンネル 現在の無線チャンネルが表示されます。

セキュリティ 現在使用しているセキュリティの種類が表示されま す。

IP アドレス 現在使用している無線子機に割り当てられた IP ア ドレスが表示されます。

MAC アドレス 現在使用している無線子機の MAC アドレスが表示 されます。

第4章 設定ユーティリティの使いかた

1	経過時間	現在の接続先に接続してから経過した時間が表示さ れます。
1	電波受信強度	現在の通信で使用している電波の強度が表示されま す。
	[再接続]	現在の接続先に再接続します。

設定ユーティリティの使いかた(Windows XP/2000)



近くにある無線親機を検索して情報を表示し、接続を行う画面です。 この画面では操作をすることができます。



SSID	無線親機の SSID が表示されます。
無線モード	無線親機の無線方式(802.11a や 802.11g など)が 表示されます。
СН	無線親機の無線チャンネルが表示されます。
強度	無線親機の電波強度が表示されます。
暗号	無線親機に暗号化の設定がされているかが表示され ます。
[接続]	無線親機を選択してこのボタンをクリックすると、 接続画面 (P80) が表示されます。
[再検索]	クリックすると、再度近くにある無線親機を検索し ます。

第4章 設定ユーティリティの使いかた



無線親機に接続するときの画面です。

無線親機に設定されている暗号化方式を選択し、暗号化キーを入力して[接続]を クリックすると、無線親機に接続することができます。

接続	
接続	~~7 😯
	2000000000000000に接続します。
暗号化方式(E)	WPA-PSK AES 8-63文字 👤
暗号キー(<u>K</u>)	
1 xxxxxxx xxxxxxx xxxxxxx xxxxxx	000000000000000000000000000000000000000
C 2	
6 3	
6 4	
	▼ ブロファイルに登録する(P)
	接続キャンセル

暗号化方式	接続先の無線親機の暗号化方式を選択します。
暗号キー	接続する無線親機の暗号化キーを入力します。 通常は「1」を選択し、1 の行に暗号化キーを入力 してください。
プロファイルに登録する	チェックマークをつけると、ここで設定した内容が プロファイル画面 (P81) に登録されます。

設定ユーティリティの使いかた(Windows XP/2000)

プロファイル画面

作成したプロファイル情報を元に、無線親機へ接続したり、プロファイル情報の 編集を行う画面です。

この画面では以下の操作をすることができます。



[接続]	プロファイルを選択してこのボタンをクリックする と、選択した接続先へ接続を行います。
[追加]	プロファイルを新規追加する場合にクリックしま す。クリックすると、プロファイル情報の設定画面 (P82) が表示されます。
[編集]	プロファイル情報を編集したり削除する場合にク リックします。ボタンをクリックし、[編集] をク リックすると、プロファイル情報の設定画面 (P82) が表示されます。
[AOSS]	ボタンをクリックすると、AOSS による自動セキュ リティ設定が行われます。設定完了後、対象の無線 親機へ接続するプロファイルが作成されます。

^{第4章} 設定ユーティリティの使いかた プロファイル情報の設定画面(基本設定)

接続先の無線親機の SSID や暗号化方式、暗号化キーなどを登録する画面です。 この画面では以下の情報を登録することができます。

プロファイル	情報	_	_	
基本設定	ネットワーク	ブラウザ	プリンタ	~#7 🕜
表示ア	イコン選択	<mark>@</mark> 1		
プロファ・ ネットワ・ SSID(<u>S</u>) チャンネ 暗号化す 送信キー 暗号キー	イル名(P) ークタイプ(N) ル(Q) 示式(E) - (I) - (II)	インフラストラ 自動設定チャ 暗号化なし 1	クチャモード ンネル	• •
「 APIJANY拒否該定である①)				
		0	< + †	VEN

表示アイコン選択	プロファイルに表示するアイコンを登録します。 アイコンは、リストより選択することができます。
プロファイル名	プロファイル名を設定します。 無線親機に接続している場合、SSID(ネットワー ク名)が自動的に入力されます。
ネットワークタイプ	通信の方式を選択します。 新規作成以外は、現在のモードが選択されていま す。
SSID	接続先の SSID を入力します。 新規作成以外は、現在の接続先の SSID が表示され ています。

設定ユーティリティの使いかた(Windows XP/2000)

チャンネル	無線チャンネルを設定します。 インフラストラクチャモード時は、 チャンネルは 自動的に設定されます。
暗号化方式	接続する無線親機に対応した暗号化方式を選択しま す。 新規作成以外は、現在の暗号化方式が選択されてい ます。
送信キー	暗号化方式が WEP の場合、 4つの暗号を設定でき ます。 通常は 1 を選択してください。
暗号キー	暗号化キーを入力します。 新規以外は、現在の暗号値が入力されいます。 (シークレット表示されているため、暗号化キーは 確認できません)
AP は ANY 拒否設定であ る	接続先の無線親機の ANY 接続設定が「許可しない」 設定になっている場合、このチェックを有効にしま す。

^{第4章}設定ユーティリティの使いかた プロファイル情報の設定画面(ネットワーク)

無線親機へ接続したときに本商品に割り当てる IP アドレスやサブネットマスク などを設定する画面です。

この画面では以下の情報を登録することができます。

プロファイル	桶報	_	_	_
基本設定	ネットワーク	ブラウザ	プリンタ	~~7 🕜
マ この:	プロファイル ではIP	アドレスの設定を	変更しない(<u>D</u>)	
	*レスを自動的に取	得する(<u>0</u>)		,
アパ サブ・	ドレス(1) ネットマスク(11)			
デフ	ォルトゲートウェイ(G) .		
🔽 DNS	サーバのアドレスを	自動的に取得す	-る(<u>B</u>)	r
シラーセカン	1 マリDNS(E) フダリDNS(<u>S</u>)			
		Ok	(+ p	ンセル

このプロファイルでは IP アドレスの設定を変更し ない	チェックマークをつけると、現在の TCP/IP ネット ワーク設定をそのまま使用します。設定を変更する 場合は、チェックマークを外してください。
IP アドレスを自動的に取 得する	チェックマークをつけると、IP アドレスを自動的に 取得します。手動で設定する場合は、チェックマー クを外してください。
DNS サーバのアドレスを 自動的に取得する	チェックマークをつけると、DNS サーバアドレス を自動的に取得します。手動で設定する場合は、 チェックマークを外してください。

_{設定ユーティリティの使いかた}(Windows XP/2000) プロファイル情報の設定画面(ブラウザ)

無線親機へ接続したときに使用するブラウザの設定を行う画面です。 この画面では以下の情報を登録することができます。

プロファイル	情報	_	_	_
基本設定	ネットワーク	ブラウザ	プリンタ	~~7 🕜
マニの	ブロファイル ではっ	ラウザ設定を変	更しない (<u>D</u>)	
ホームへ	ージとして使用す	るアドレス		
市一 http	ムページ(日) ://www.yahoo.co.j	p/		
	白を使用	標準設定		
Ε ブロ:	キシサーバを使用	する(<u>P</u>)		
アド	/7(E):	ボー	+(D): 🕅 📗	詳細設定
	コーカルアドレスに	はブロキシサーバ	でを使用しない(目	
		01	< ++	シセル

このプロファイルではブ ラウザ設定を変更しない	チェックマークをつけると、現在のブラウザ (Internet Explorer)設定をそのまま使用します。 設定を変更する場合は、チェックマークを外してく ださい。
ホームページとして使用 するアドレス	ホームページのアドレスを入力します。
プロキシサーバを利用す る	プロキシサーバを使用する場合は、チェックマーク をつけ、アドレスとポートを入力してください。
ローカルアドレスにはプ ロキシサーバを使用しな い	チェックマークをつけると、ローカルアドレスに接 続する場合に、プロキシサーバを使用しなくなりま す。常にプロキシサーバを経由して接続する場合 は、チェックマークを外してください。

^{第4章} 設定ユーティリティの使いかた プロファイル情報の設定画面(プリンタ)

無線親機へ接続したときに使用するプリンタの設定を行う画面です。 この画面では以下の情報を登録することができます。

プロファイル	桶報			
基本設定	ネットワーク	ブラウザ	プリンタ	~NJ 🕜
ア この:	プロファイルではこ	抑ンタ設定を変更	Eltal (D)	
	ファイルで通常使 POCR Printer	うブリンタ(P)		-
	Microsoft XPS Do Acrobat Distiller	cument Writer		•
		01	<	ンセル

このプロファイルではプ チェックマークをつけると、現在使用しているプリ リンタ設定を変更しない ンタをそのまま使用します。 設定を変更する場合は、チェックマークを外して、 使用するプリンタを選択してください。 設定ユーティリティの使いかた(Windows XP/2000) タスクトレイアイコンメニュー

タスクトレイにある設定ユーティリティのアイコンを右クリックすると、以下の ような設定メニューが表示されます。



ステータスを表示する	設定ユーティリティのステータス画面 (P77) が表示 されます。
検索を行う	設定ユーティリティの検索画面 (P79) が表示されま す。
プロファイルを表示する	設定ユーティリティのプロファイル画面 (P81) が表 示されます。
かんたん接続(AOSS)	AOSS に対応した無線親機に接続することができま す。
ヘルプを表示する	設定ユーティリティのヘルプを表示します。
オプション	オプションメニュー (P88) が表示されます。
バージョン情報	設定ユーティリティのバージョン情報が表示されま す。
終了	設定ユーティリティを終了します。

第4章 設定ユーティリティの使いかた

オプションメニュー

タスクトレイにある設定ユーティリティのアイコンを右クリックし、[オプショ ン]を選択すると、以下のようなメニュー画面が表示されます。

ສ້ຽ້ນຈະ 🔽	3
- プロファイル 現在プロファイルはロックされていません ロック(L)	
プロファイルのエクスポート(<u>E</u>)	
プロファイルのインポート(1)	
プロファイルの行期们化(E)	
OK ++724	

[ロック]	クリックすると、プロファイルの新規追加、削除、 編集ができなくなります。 ロックしたり、ロックを解除するには、パスワード の入力(半角英字 8 文字~ 63 文字)が必要です。
[プロファイルのエクス ポート]	現在のプロファイル情報を保存します。プロファイ ル情報を保存するには、パスワードの入力(半角英 字 8 文字~ 63 文字)が必要です。
[プロファイルのインポー ト]	保存しているプロファイル情報を取り込みます。プ ロファイル情報を取り込むには、エクスポート時に 設定したパスワードの入力(半角英字 8 文字〜 63 文字)が必要です。
[プロファイルの初期化]	プロファイル情報を初期化します。初期化は、ロッ クを解除してから行ってください。 (ロック中は初期化できません)

本商品の取り外し



本商品の取り外しとアンインストール

本商品の取り外し

パソコンの電源を OFF にした状態で取り 外す場合

パソコンの電源が OFF の場合、本商品はそのまま取り外すことができます。特別 な操作は必要ありません。

パソコンの電源を ON にしている状態で 取り外す場合

パソコンの電源が ON の状態で本商品を取り外す場合は、必ず以下の手順で取り 外してください。



- ・以下の操作を行わずに取り外した場合、本商品が故障する恐れがあります。
- データ損失の原因となりますので、データ通信中は以下の操作を行わないで ください。

第5章 本商品の取り外しとアンインストール

1 タスクトレイの取り外しアイコンをクリックします。



2 「Web Caster FT-STC-Ba/g Wireless LAN Adapter を安全に取り 外します」をクリックします。

	Web Caster FT-STC-Ba/g Wireless LAN Adapter を安全に取り外します		
-		< 🕡	- fil -



3 安全に取り外すことができるというメッセージが表示されたら、 [OK] をクリックします。





上記は Windows Vista の画面です。お使いの Windows によっては、画面 が異なることがあります。

第5章 本商品の取り外しとアンインストール

アンインストール

本商品の使用を中止したり不要になった場合は、以下の手順でドライバと設定 ユーティリティをアンインストールしてください。

がしん お知らせ

- アンインストールは、管理者権限のあるユーザ(Administrator など)で行っ てください。それ以外のユーザで行うと、正常にアンインストールできない場 合があります。
- ドライバのアンインストールは、本商品を取り付けた状態で行ってください。

ドライバのアンインストール

- 1 パソコンを起動します。
- 2 本商品に付属の CD-ROM をパソコンにセットします。しばらく すると、メイン画面が表示されます。



- Windows Vista をお使いの場合、「自動再生」画面が表示されることが あります。その場合は、「AirNavi.exe の実行」をクリックしてください。また、アンインストール中に「続行するにはあなたの許可が必要です」という画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてください。
- メイン画面が表示されない場合は、マイコンピュータでCD-ROMドラ イブのアイコンをダブルクリックし、[AirNavi.exe]をダブルクリック してください。

3 [削除] をクリックします。



4 [ドライバの削除] をクリックします。



第5章 本商品の取り外しとアンインストール

5 [ドライバ削除ツールを実行する]をクリックします。

🕐 NTT 🖉
ドライバの削除
インストール液みの無線子様ドライバを削除します。 ここでは、無線子様のドライバのみ削除できます。 他のソフトの削除は、左下の「戻る」ボタンを押して、「ソフトの削除」からわこな ったが、
ドライバ削除ツールを実行する
(戻る) wr X.XX

6 「ドライバの削除を実行します」と表示されたら、[はい]をクリックします。

ドライバ剤除	83
ドライバの削除を実行します。 よろしければ「はい」をクリックしてください。 ドライバを個別に削除する場合は、「いいえ」をクリックしてください。	
	<u>N)</u>

7 「ドライバのアンインストールは正常に終了しました」と表示されたら、[OK]をクリックします。



以上でドライバのアンインストールは完了です。

アンインストール 設定ユーティリティのアンインストール

- 1 パソコンを起動します。
- 2 本商品に付属の CD-ROM をパソコンにセットします。しばらく すると、メイン画面が表示されます。



- Windows Vista をお使いの場合、「自動再生」画面が表示されることが あります。その場合は、「AirNavi.exe の実行」をクリックしてください。また、アンインストール中に「続行するにはあなたの許可が必要です」という画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてください。
- メイン画面が表示されない場合は、マイコンピュータでCD-ROMドラ イブのアイコンをダブルクリックし、[AirNavi.exe]をダブルクリック してください。
- 3 [削除] をクリックします。



- 第5章 本商品の取り外しとアンインストール
- 4 [ソフトの削除] をクリックします。



5

[ソフトの削除画面を開く] をクリックします。



一覧から「設定ユーティリティ」を選択し、[アンインストールと 変更]をクリックします。

		- 0 💌
() - ロールノ () - ロールノ	ネル・プログラム・プログラムと機能 🔹 🍫 相	e索 P
タスク	プログラムのアンインストールまたは変更	
インストールされた更新プロ グラムを表示	プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラ [変更]、または [修復] をクリックします。	ムを避択して [アンインストール]、
Windows Marketplace で新		
しいプログラムを取得	🕓 整理 🤟 表示 👘 🥵 アンインストールと変更	0
購入したソフトウェアを表示(名前	発行元 ^
	E Adobe Flash Player 9 ActiveX	Adobe Systems Incorporated
Windows の機能の有効化また は第つかり	EAgere Systems HDA Modern	Agere Systems
	EApplication Installer 4.00.B14	Hewlett-Packard Company
	Credential Manager for HP ProtectTools	Hewlett-Packard
	ESII for Microsoft Victa	Howlott_Dackard
	↓ FS-STC-Bag 設定ユーディリティ)
	- Google toolaat for internet explorer	
	HP 3D DriveGuard	Hewlett-Packard
	HP Backup & Recovery Manager Installer	Hewlett-Packard Company
	HP BIOS Configuration for ProtectTools	Hewlett-Packard
	E HP Customer Experience Enhancements	Hewlett-Packard
	E HP Easy Setup - Core	Hewlett-Packard
	HP Easy Setup - Frontend	Hewlett-Packard
	HP Help and Support	Hewlett-Packard
	HP Notebook Accessories Product Tour	Hewlett-Packard
	B HP ProtectTools Security Manager	Hewlett-Packard +
a a	·	• a

お知らせ 上記は Windows Vista の画面です。お使いの Windows によっては、画面 が異なることがあります。

7

6

「設定ユーティリティのアンインストールを開始します」と表示 されたら、[開始]をクリックします。



第5章 本商品の取り外しとアンインストール

8 「設定ユーティリティのアンインストールが正常に終了しました」と表示されたら、[OK] をクリックします。



以上で設定ユーティリティのアンインストールは完了です。

インストールで困ったとき



困ったときは

インストールで困ったとき

現象	対処方法
本商品のドライバ インストールに 「失敗しました」と 表示される	 管理者権限のあるユーザ(Administrator など)でロ グインしてからインストールを行ってください。 起動中のソフトがある場合は、ソフトを終了して からインストールを行ってください。特に、ウイ ルス対策ソフトなどのセキュリティソフトがイ ンストールされている場合は、一時的にセキュリ ティソフトを終了してください。ソフトの終了方 法については、各ソフトの取扱説明書を参照して ください。 他社製無線接続ソフトがインストールされてい る場合は、アンインストールしてください。 本商品をパソコンに取り付けた状態でインス トールを行うと、ドライバが正しくインストール されません。本商品を取り外してから再度インス トールを行ってください。また、本商品は画面に 取り付けの指示が表示されてから、取り付けてく ださい。
本商品がパソコン に認識されない	 PC カードスロットの奥まで正しく本商品が挿入 されているか確認してください。 パソコンにPCカードスロットが複数ある場合は、 他方に差し替えてみてください。

正常に通信できなくて困ったとき

現象	対処方法
電波の状態が悪い / 通信が途切れる / 通 信速度が遅い	 本商品と無線親機との間に障害物がある場合は、 障害物を移動させるか、本商品の使用場所を変更 してください。 無線親機本体や無線親機のアンテナの向きを変 更してください。 周りに本商品と同じ周波数帯を使用する機器 (コードレス電話や電子レンジなど)がある場合、 混信し、通信が途切れることがあります。その場 合は、無線親機のチャンネル設定を変更してくだ さい。チャンネルの変更方法については、無線親 機の取扱説明書を参照してください。

現象	対処方法
AOSS で無線親機 と接続できない	 ・接続先の無線親機がAOSSに対応しているか確認してください。 ・本商品と無線親機を近づけてから、再度 AOSS で接続してください。 ・ウイルス対策ソフトなどのセキュリティソフトがインストールされている場合は、一時的にセキュリティソフトを終了してください。ソフトの終了方法については、各ソフトの取扱説明書を参照してください。
無線親機 と通信で きない	 SSID や暗号化の設定が間違っている可能性があ ります。3章「無線親機との接続」(P35)を参照し て、再度無線親機に接続してください。 本商品の使用中にパソコンの省電力機能(休止状 態やスタンバイなど)が働くと、無線親機との接 続が切断されることがあります。その場合は、いったん本商品を取り外し、再度取り付けてくだ さい。 パソコンの IP アドレスやサブネットマスクの設 定が間違っている可能性があります。正しい値を 設定して、再度無線親機に接続してください。また、手動で IP アドレスやサブネットマスクを設定 している場合は、「自動取得」に設定を変更して接 続できるか確認してください。 パソコンに標準搭載されている無線機能が有効 になっている場合は、パソコンの取扱説明書を参 照して、無線機能を無効にしてください。

第6章 困ったときは

その他で困ったとき

現象	対処方法
POWER ランプや LINK ランプが点灯 しない	 本商品がパソコンに正しく接続されているか確認してください。 パソコンにPCカードスロットが複数ある場合は、 他方に差し替えてみてください。

アドホックモードで使用する



アドホックモードで使用する

アドホックモードとは

アドホックモードとは、本商品を装着したパソコン同士が無線親機を経由せず に、直接通信を行うモードです。アドホックモードで通信するには、設定ユーティ リティでネットワークタイプを「アドホックモード」に設定し、SSID と無線チャ ンネル、暗号化の設定を通信するすべてのパソコンで統一する必要があります。

接続イメージ図(アドホックモード)



第7章 付録

•)))))) お知らせ

アドホックモード使用時には、以下の制限があります。あらかじめご了承くだ さい。

- 本商品のアドホックモードは、Windows Vista には対応しておりません。
 Windows XP/2000 環境でご利用ください。
- ・本商品のアドホックモードは、IEEE802.11b/g にのみ対応しております。

アドホックモードの使用方法

アドホックモードを使用する場合は、以下の手順で設定を行ってください。

1 タスクトレイの設定ユーティリティアイコン ? ▼ を右クリック し、「プロファイルを表示する」をクリックします。





O NTT				×
	▲ ステータス	Q 検索	三 プロファイル	0
	プロファイ	ルの作成と接続順位を表	示します。	~NJ
		ブロファイル名		
_				
v				
		=6	((()))	
>> 接続	「日道加」	三、連漸	AOSS	

3

アドホックモードに関する設定を行い、[OK]をクリックします。

プロファイル情報			
基本設定 ネットワーク	ブラウザ	プリンタ	~NJ 🕜
表示アイコン選択	<mark>@</mark> 1		
プロファイル/名(₽) ネットワークタイプ(₩) SSID(5) 手ャンネル/©) 暗号化方式(₽) 送信キー(1) 暗号キー(1)	ADNTT アドホックモー ADNTT 10 チャンネル WEP 文字列・ 1	ド 13文字 *	•
「 APIJANY拒否設定である心〉			
ОК ++>±/			

第7章 付録

プロファイル名: 任意のプロファイル名(例:ADNTT)を入力します。

ネットワークタイプ:

「アドホックモード」を選択します。

SSID:

任意の SSID (例: ADNTT) を入力します。

チャンネル:

任意のチャンネル(例:10 チャンネル)を選択します。

暗号化方式:

任意の暗号化方式(例:WEP 文字列 13 文字)

送信キー:

「1」を選択します。

暗号キー:

任意の暗号化キー(例:abcdefghijklm)を入力します。

4 手順3で設定した内容がプロファイルとして登録されたら、その プロファイルを選択して[接続]をクリックします。



5 ステータス画面に「接続」と表示されることを確認します。

O NTT		×
AA 77-97		
Contras sea		0
	現在の接続状態を表示します。	ヘルプ
ADNTT		
SSID-ADNTT	论 结	
ODECHDATT	32 400	~
ネットワークアダプタ名	Web Caster FT-STC-Ba/g	
ネットワークタイプ	アドホックモード	
通信速度	11.0Mbps	
チャンネル	10 チャンネル	
セキュリティ	有効です(WEP128)	
IPアドレス	169 254 89 70	
MAC7FLス	200000000000000000000000000000000000000	
経過時間	00:00:52	
「「」」電波受信強度		
10 10 10 10		
一門放榜		

6 以降、同様の手順で、他のパソコンもアドホックモードの設定を 行います。その際、チャンネル、暗号化方式、暗号化キーについて は、すべてのパソコンで同じ値を使用してください。

ワンポイント アドホックモードで通信中は、タスクトレイの設定ユーティリティアイ 🏋 になります。 コンが 🖿

以上で設定は完了です。

第7章 付録

製品仕様

無線 LAN インター フェース (※ 1)	準拠規格	ARIB STD-T71(IEEE802.11a) ARIB STD-T66(IEEE802.11b/g) 小電カデータ通信システム規格	
		無線 LAN 標準プロトコル IEEE802.11a/IEEE802.11b/IEEE802.11g	
	伝送方式	直交周波数分割多重変調(OFDM)方式 直接拡散型スペクトラム拡散(DS-SS)方式 単信(半二重)	
ホストイン フェース	ター	Card Bus	
対応パソコ	ン ^(※ 2)	Card Bus 準拠の PC カードスロット(TYPE II)を搭 載したパソコン	
対応 OS ⁽	¥ 3)	Windows Vista (32bit) / XP(32bit) / 2000 ※ Windows Vista は、Home Basic/Home Premium/ Business/Ultimate に対応しています。 ※ Windows XP は、Service Pack2 以降が必要です。 ※ Windows 2000 は、Service Pack4 および Internet Explorer5.5 以降が必要です。	
送信周波数(中心周波	(範囲 数)	IEEE802.11a W52 36/40/44/48ch (5180 ~ 5240MHz) W53 52/56/60/64ch (5260 ~ 5320MHz) W56 100/104/108/112/116/1 124/128/132/136/140c (5500 ~ 5700MHz) IEEE802.11b/g 1ch ~ 13ch (2412 ~ 2472MHz) ※ 基本的に携帯電話、コードレスホン、テレビ ジオ等とは混信しませんが、これらの機器が 2.4GHz 帯の無線を使用する場合は、混信が発 する可能性があります。	20/ h 、ラ 生
データ転送速度	6/9/12/18/24/36/48/54Mbps (IEEE802.11a/g) 1/2/5.5/11Mbps (IEEE802.11b)		
---------	---		
セキュリティ	WPA2-PSK (TKIP/AES)、WPA-PSK (TKIP/AES)、 WEP(128/64bit)		
使用電源	3.3V(Card Bus スロットより給電)		
消費電力	最大 1.2W		
動作環境	温度: 5~40℃ 湿度: 10~85%(結露なきこと)		
外形寸法	118(W)X 5(H)X 54(D)mm(突起部 6.8mm)		
重量	39g		

※1 本商品は当社製無線 LAN 製品と通信できます。

※2 デュアルプロセッサ搭載機種には対応しておりません。

※3 スタンバイ / 休止状態には対応しておりません。

用語集

AES

IEEE802.11iで策定されている次世代暗号化方式です。「WEP」脆弱性の原因は、採用している暗号方式(RC4 暗号)自体に解読手法が存在するためです。「TKIP」に て脆弱性の改善はされていますが、暗号方式自体を抜本的に見直したものが 「AES」です。

DHCP サーバ

DHCP サーバはネットワークに関連した情報(IP アドレス、ルータの IP アドレス、 ドメイン名など)を管理します。DHCP クライアントが起動すると、自動的に IP ア ドレスなどの情報を割り振ります。DHCP サーバがネットワーク上に存在する と、ネットワーク上のパソコンや無線親機に、IP アドレスなどを手動で設定する 必要がなくなります。

DNS

コンピュータ名やドメイン名を、それぞれに対応した IP アドレスに変換するシス テムです。

MAC アドレス

ネットワーク機器ごとの固有の物理アドレスです。先頭からの 3bytes のペンダ コード (メーカーの ID)と、残り 3bytes のユーザコードの 6bytes で構成されます。 Ethernet ではこのアドレスを元にフレームの送受信を行います。

SSID

無線機器と無線親機の通信時に混線しないために設定する ID です。無線機器が無 線親機と通信するときは、同一の SSID を設定します。

TKIP

無線のデータ暗号化方式である WPA に用いられている暗号化プロトコルです。従 来の暗号化方式である「WEP」にあった同じ暗号化キーを使いつづけるため発生 する脆弱性を克服するため、キーを自動的に変更し、暗号化を行うように改良さ れた暗号化プロトコルが「TKIP」です。定期的に使用する暗号化キーを変更する ため、キーの解析が困難となり、より強固なセキュリティを持った無線 LAN を構 築することが可能です。

WEP

無線 LAN の規格である 802.11 に追加されたデータを暗号化する機能です。WEP (暗号化) キーに 64 ビット長のデータを使う方式と 128 ビット長のデータを使う方 式の 2 つがあります。この WEP (暗号化) キーを元に送受信データを暗号化しま す。万一、第三者に電波を傍受されても、暗号化されたデータの解読は困難です。 ビット数の値が大きいほど (64bit < 128bit) 暗号が複雑化し、セキュリティ度が向 上します。無線親機に WEP 設定を行なうと、同じ WEP キーを設定した無線機器か らしか接続ができなくなります。

WPA

無線LANの暗号化方式のひとつで、従来採用されてきたWEPの弱点を補強し、セ キュリティ強度を向上させたものです。従来のSSIDとWEPキーのセキュリティ に加え、Pre-Sheared Key (PSK)や、PPP Extensible Authentication Protocol (EAP) などを用いて認証を行い、無線親機から配布される暗号化キーで接続させます。 また、認証によって配布された暗号化キーを一定時間で自動更新することで、安 全性を向上させています。暗号化についても「TKIP」と呼ばれる暗号プロトコル を採用するなど改善が加えられています。

WPA2

WPA が、セキュリティ標準規格「IEEE802.11i」に採用予定であった暗号化の一部 から作成さているのに対して、WPA2 では正式に策定された「IEEE802.11i」に基づ いて作成されています。

従来の WPA では、暗号プロトコルに「TKIP」を採用していましたが、より強力な 暗号化技術である「AES」をサポートすることでセキュリティ強度を従来より向 上させています。

第7章 付録

グローバル IP アドレス

インターネットに直接接続でき、インターネット上では重複しない IP アドレスで す。

ゲートウェイ

ネットワークとネットワークを結ぶ機器・パソコン・ソフトウェアです。パケット が LAN の外に出て行くときに通過します。

サブネットマスク

IP アドレスを、ネットワークアドレス番号とホストアドレス番号に分けるための 値です。ルータがパケットを送受信するために用いられます。

ドメイン名

インターネットに接続するコンピュータは IP アドレスと呼ばれる数字を使って 識別されていますが、ドメイン名は数字よりも簡単に覚えられるようにと考えら れた文字で表現された名前です。

パケット

ネットワーク上を流れるデータの単位です。ヘッダ(宛先アドレスや送信元アド レス)と情報データ(実データ)から構成されます。

プライベート IP アドレス

インターネットに直接接続せず、閉じたネットワーク内同士であれば、重複して 自由に使用することができる IP アドレスです。プライベート IP アドレスには、次 のような種類があります。

クラス A: 10.xxx.xxx.xxx/255.0.0.0 クラス B: 172.16.0.0 ~ 172.31.255.255/255.255.0.0 クラス C: 192.168.xxx.xxx/255.255.255.0

保守サービスのご案内

保証について

保証期間(1 年間)中の故障につきましては、「保証書」の記載に基づき当社が無償 で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。(詳しくは、「保証 書」の無料修理規定をご覧ください。)

保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」 と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。当社では、 安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

定額保守サービス	毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当 社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	 修理に要した費用をいただきます。(修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。) (故障内容によっては、高額になる場合もありますのでご了承ください。)
	・当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいた だいた場合は、お客様宅へお伺いするための 費用は不要となります。



Windows Vista でご使用の場合

基本設定

接続先ネットワーク 名	
ネットワークの種類	
ネットワーク名 (SSID)	
セキュリティの種類	WEP/WPA- パーソナル (WPA-PSK) /WPA2- パーソナル (WPA-PSK)
暗号化の種類	WEP/TKIP/AES
セキュリティキー またはパスフレーズ	

ネットワークがブロードキャストをおこなっていない場合でも接続する (ANY 接続拒否の無線親機に接続する)

ネットワーク設定

接続	接続時に構成を変更しない			
次の	次の構成を使用する			
	IP アドレスを自動的に取得する			
	次の IP アドレスを使う IP アドレス() サブネットマスク() デフォルトゲートウェイ())			

設定内容一覧表

	DNS サーバのアドレスを自動	的に取得す	する	
	次の DNS サーバのアドレスな プライマリ DNS サーバ(セカンダリ DNS サーバ(を使う))

ブラウザ設定

接続時に構成を変更しない	
次の構成を使用する	
ホームページ()
プロキシサーバを使用する・しない	
プロキシサーバのアドレス()
プロキシサーバのポート()
ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用する・しない	

プリンタ設定

接続時に構成を変更しない	
次の構成を使用する この接続先で使用するプリンタ()

第7章 付録

Windows XP/2000 でご使用の場合

基本設定

プロファイル名	
ネットワークタイプ	
SSID	
チャンネル	
暗号化方式	暗号化なし /WEP 文字列 5 文字 /WEP 16 進数 10 桁 / WEP 文字列 13 文字 /WEP 16 進数 26 桁 / WPA-PSK TKIP 8-63 文字 /WPA-PSK AES 8-63 文字 / WPA2-PSK TKIP 8-63 文字 /WPA2-PSK AES 8-63 文字
送信キー	
暗号キー	

ネットワーク設定

この	プロファイルでは IP アドレスを変更しない
	IP アドレスを自動的に取得する
	IP アドレス()) サブネットマスク()) デフォルトゲートウェイ())
	DNS サーバのアドレスを自動的に取得する
	プライマリ DNS() セカンダリ DNS()

ブラウザ設定

このプロファイルではブラウザ設定を変更しない	
ホームページ (プロキシサーバを使用する・しない)
プロキシサーバのアドレス()
プロキシサーバのポート (ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用する・しない)

プリンタ設定

このプロファイルではプリンタ設定を変更しない	
このプロファイルで通常使うプリンタ()

第7章 付録 MEMO

この取扱説明書は森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提 供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことを 推奨します。

当社ホームページ: [NTT東日本]http://web116.jp/ced/ [NTT西日本]http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

本商品について、不明な点などがございましたら、以下にお問い合わせください。 NTT東日本エリア(北海道、東北、関東、甲信越地区)でご利用のお客様 ●本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ

お問い合わせ先: 🕢 0120-970413

携帯電話・PHS・050IP電話からご利用の場合 03-5667-7100(通話料金がかかります)

※年末年始12月29日~1月3日は休業とさせていただきます。 ●故障に関するお問い合わせ

お問い合わせ先: **○○** 0120-242751 (24時間 年中無休) 17:00~翌日9:00までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。 ※故障修理などの対応時間は9:00~17:00です。

NTT西日本エリア(東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区)でご利用のお客様 ●本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ

お問い合わせ先: 000 0120-109217 (9:00~21:00)

携帯電話・PHS・050IP電話からご利用の場合 東海、北陸、近畿、中国、四国地区 06-6341-5411 (通話料金がかかります) 九州地区

092-720-4862 (通話料金がかかります)

※年末年始12月29日~1月3日は休業とさせていただきます。

●故障に関するお問い合わせ

お問い合わせ先: 00 0120-248995 1 (24時間 年中無休 2)

- 1 携帯電話・PHSからも利用可能です。
- 2 故障修理などの対応時間は9:00~17:00です。



© 2008 NTTEAST・NTTWEST 本2971-1 (2008.6) WBCFT-STC-BAGトリセツ 35010350 ver.01